

令和 6 年度 社会教育事業中間報告書

軽井沢町教育委員会

目 次

審 議 項 目	ページ
社会教育活動関係事業中間報告	1
青少年健全育成関係事業中間報告	2
社会人権教育関係事業中間報告	3
中央公民館関係事業中間報告	4

報 告 項 目	ページ
文化財関係事業中間報告	5
歴史民俗資料館事業中間報告	7
旧近衛文麿別荘（市村記念館）事業中間報告	9
追分宿郷土館事業中間報告	10
堀辰雄文学記念館事業中間報告	13
軽井沢町植物園事業中間報告	15
重要文化財・旧三笠ホテル事業中間報告	17
室生犀星記念館事業中間報告	19
ショーハウス記念館事業中間報告	20
軽井沢型絵染美術館事業中間報告	21
軽井沢町立図書館事業中間報告	22

令和6年度 社会教育活動関係事業中間報告

令和6年4月～令和6年10月末

実施日	事業内容	場所等
4月11日	佐久地区社会教育委員連絡協議会 第1回理事会（委員1名・事務局1名）	佐久合同庁舎
4月19日	第1回市町村社会教育事務担当者会議 （事務局3名）	オンライン
5月23日	佐久地区社会教育委員連絡協議会 総会・研修会（委員2名・事務局1名）	小海町 北牧楽集館
6月12日	長野県社会教育委員連絡協議会総会・講演会 （委員2名・事務局1名）	オンライン
6月14日	第1回軽井沢町社会教育委員定例会 （委員6名・事務局15名）	中央公民館
10月18日	子どもが育つ地域共育フォーラム （委員3名・事務局1名）	佐久平 交流センター
8月2日 ～4日	第76回軽井沢夏期大学（受講者673名 録画配信受講 者236名 計909名）	中央公民館 及び録画配信
通年	こもれびの街講座（開催回数12回、参加者229名）	軽井沢町内

令和6年度 青少年健全育成関係事業中間報告

令和6年4月～令和6年10月末

実施日	事業内容	場所等
5月10日	軽井沢町青少年健全育成協議会総会および研修会 *総会（参加者：委員18名、職員4名） *研修会（参加者：委員16名、職員4名） 演題：ネット社会の現状とこれから」 講師：長野県東信教育事務所 指導主事 中村 哲 氏	中央公民館
5月12日	どんぐりがえし（植樹祭）（参加者47名、職員3名）	町内国有林内
6月 ～9月	情報セキュリティー教室 6月21日 軽井沢中学校 7月5日 東部小学校 7月11日 中部小学校 9月4日 西部小学校	町立小中学校
6月	佐久青少年育成会連絡協議会総会	書面開催
7月1日 ～ 7月30日	「青少年非行・被害防止全国強調月間」 *広報活動（広報かるいざわ7月号、町ホームページ掲載） *啓発活動（町内小中学校へ啓発チラシ配布）	町立小中学校
7月3日	通学路危険箇所および水難危険箇所パトロール （参加者：職員11名、町立小中学校教員4名、各PTA会長4名、警察関係者・用水関係者等14名） （青少年の非行・被害防止全国強化月間事業）	町内
7月27日	軽井沢写生大会 （参加者21名、講師1名、民生児童委員等協力員9名、職員3名） *作品はくっかけテラス、中央公民館にて展示 展示期間：8月5日～8月30日	軽井沢町植物園
9月16日	トムソーヤクラブ活動「安中廃線ウォーク」 （参加者：町内小学生20名、講師1名、職員8名）	旧信越本線 横川-軽井沢間 廃線
10月11日 ～ 10月17日	姉妹都市ウィスラー生徒受入事業 （ウィスラー生徒9名、引率者2名、町内中学生10名、事務局4名、その他協力員20名）	町内、長野市 松本市、草津町
10月17日	自転車盗難防止対策啓発活動 （軽井沢警察署、軽井沢町防犯組合連合会との合同事業） *啓発物品贈呈（参加者：警察署員5名、防犯組合員2名、中学生3名、職員2名） 啓発物品：自転車用ワイヤーロック（300個）	軽井沢中学校

令和6年度 社会人権教育関係事業中間報告

令和6年4月～令和6年10月末

実施日	事業内容	場所等
4月	東信地区市町村人権教育・政策担当者研究会総会	書面決議
5月17日	第1回東信地区市町村社会人権教育担当者的会議 *県の人権施策に関する内容及び各市町村での人権に関する取組内容についての情報交換。	佐久合同庁舎 401会議室
	第1回佐久地区人権教育市町村ネットワーク会議 *市町村での人権関係事業の共有および各学校での人権に対する取組や、各学校で抱える人権課題等について情報交換 (町立小中学校職員4名・事務局1名)	佐久合同庁舎 502会議室
5月20日	人権同和教育副読本「あけぼの」配布 対象：町立小中学校 722冊配布	—
6月25日	東信地区社会人権教育研修会 (委員6名・事務局2名)	佐久平 交流センター
8月1日	軽井沢町教職員人権同和教育研修会 *人権3法・同和問題の歴史的背景・LGBTQに関する内容 (町立小中学校及び軽井沢高等学校教員85名)	軽井沢中学校
10月24日	第2回佐久地区人権教育市町村ネットワーク会議 *各学校での人権に関する取組内容についての情報交換 (町立小中学校職員4名・事務局1名)	佐久合同庁舎 502会議室

令和6年度 中央公民館関係事業中間報告

1. 利用者数

令和6年4月1日(月)～10月31日(木)：26,050名(前年比△3,659名)

2. 事業内容

(1) 一般対象 学級・講座

計20講座(152回) 参加者1,564名(10月31日現在)

(2) 小学生体験教室

計2講座(3回) 参加者23名

(3) 夏休み体験教室

計11講座 参加者283名

(4) 各地区24分館での子供育成分館事業(年間)

(5) その他

・分館改修工事：離山分館 屋根・外壁塗装他工事

令和6年度 文化財関係事業中間報告

1. 文化財保護関係

事業内容	期 日（期間）
① 文化財指定事務 指定候補の事前調査を実施	年間
② 文化財保護審議会	8月22日開催
③ 博物館等施設運営協議会	7月12日・10月28日開催
④ 文化財保護審議会・博物館等施設運営協議会合同視察研修 国史跡福島関所（木曾町）国指定文化財上問屋史料館、 BYAKU Narai（塩尻市）視察	11月12日実施
⑤ 町内文化財保護 ・文化財保護委託…区や各地区老人会等に管理を委託 ・年間を通し町内文化財を巡回し点検を実施中	年間
⑥ ギャラリー蔵関係事務 使用申請受付・使用許可等（104日間）	貸出期間 4月1日～11月15日
⑦ 天然記念物カモシカ・ヤマネ対応 ・カモシカ…滅失による現場対応	年間
⑧ 文化の日 文化施設の無料公開（6施設） ・歴史民俗資料館 ・旧近衛文麿別荘（市村記念館） ・追分宿郷土館 ・堀辰雄文学記念館 ・軽井沢型絵染美術館 ・軽井沢町植物園	11月3日実施
⑨ 文化財パトロール 県事業 県・国指定文化財のパトロール 東信教育事務所・文化財保護指導員に同行 ・重要文化財 旧三笠ホテル ・重要文化財 軽井沢夏の家 （旧アントニン・レーモンド軽井沢別邸） ・県天然記念物 熊野皇大神社のシナノキ ・県重要埋蔵文化財 入山峠遺跡群 ・県天然記念物 長倉のハナヒョウタンボク群落	10月2日実施
⑩ 登録有形文化財関係 ・文化庁調査官による現地調査調整及び同行	6月28日

⑪ 八田別荘庭園等管理委託 八田別荘庭園管理（庭園清掃、苔整備他）一式 （委託先：甘利造園）	4月25日 ～令和7年3月21日
⑫ 旧スイス公使館庭園管理委託 ・庭園管理委託…フラワーマイスターと協働で実施。 （委託先：やざわ花育種株式会社）	委託期間：4月15日～ 令和7年3月28日
⑬ 町内文化財・文化施設関連支障木伐採 ・旧スイス公使館 ・旧三笠ホテル	
⑭ 軽井沢リゾートコンサート 委託先：軽井沢大賀ホール ・文化施設におけるコンサートの実施 ギャラリー蔵（ウッドベース、バイオリン、ピアノ） 堀辰雄文学記念館（ソプラノ歌手、メゾソプラノ歌手） 追分宿郷土館（ハーブ、フルート）	台風10号により中止 9月16日 9月22日

2. 文化財担当研修及び会議関係

① 史跡整備等長野県市町村協議会（塩尻市）	7月5日出席
② 文化財建造物保存修理関係者連絡協議会（文化庁）	10月21日～22日出席
③ 文化財行政講座（文化庁）	10月28日～30日出席

3. その他

① 小諸市・御代田町との連携 ・4月から、小諸市、御代田町の文化施設の入館券を持参された方の入館料の団体割引を実施。	年間
② 佐久地域定住自立圏関係 ・佐久圏域内の3市5町4村で相互連携できる事業を検討。（佐久市・小諸市・東御市・小海町・佐久穂町・川上村・南牧村・南相木村・北相木村・御代田町・立科町・軽井沢町） 現在は各文化施設やスポーツ施設情報のホームページを相互リンク、スポーツ大会の共同開催の促進に向けた検討等を行っている。	年間 施設情報ホームページの内容更新を実施

令和6年度 歴史民俗資料館事業中間報告

1. 開館

期 間 令和6年4月1日（月）～令和6年11月15日（金）

休 館 日 毎週月曜日（7月15日～10月31日休館日なし）

燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～16日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～10月31日：2,748名（前年比 △635名）

3. 事業内容

（1）常設展

・「道の文化史」を基本テーマに据え、第1展示室は「道の文化史と軽井沢」第2展示室は「別荘の沿革・別荘と文学活動」、第3展示室は「高冷地のくらしと民具」のサブテーマに沿った資料を展示。また、杉浦非水・翠子夫妻の資料や中国陶磁器（吉沢三朗記念館）も展示。

（2）秋季特別展

・「ポール・ジャクレー展」～軽井沢を愛したフランス人浮世絵師

ポール・ジャクレー 木版画展～

・期 間 9月1日（日）～10月31日（木） 1,127名

（3）文化講座

カナダ人宣教師『日本での百年』明治・大正期を中心に

・日 時 10月6日（日）午後1時30分～

・開催場所 中軽井沢図書館 2階 多目的室

・講 師 後藤 哲夫 氏 （元山梨英和学院中学・高等学校教諭）

・参加者 37名

（4）歴史体験講座

「盆栽講座」

・日 時 5月18日（土）午前9時30分～

・参加者 11名

(5) その他

- ・職員研修・諸会議等への参加
 - ・令和6年度長野県博物館協議会総会
伊那市立高遠町総合福祉センターやますそ（5月23日）
 - ・令和6年度長野県立歴史館講座（9月28日）
- ・町内児童他研修・視察利用
 - ・町新人職員研修 24名（4月2日）
 - ・博物館等施設運営協議会視察 8名（7月12日）
 - ・新任教職員視察 7名（5月21日）
 - ・西部小学校教員視察 5名（7月25日）
 - ・ウィスラー受入事業視察 24名（10月16日）
- ・夏休みクイズ実施（児童・生徒用）（7月25日～9月30日）
- ・町ホームページに記載（随時） ・「資料館だより」月1回更新
- ・収蔵資料：21,759点（R6・10月末 目録追加資料71点）
- ・設備等の整備：1件
 - 7月：男子トイレ照明不点修理

令和6年度 旧近衛文麿別荘（市村記念館）事業中間報告

1. 開館

期 間 令和6年4月1日（月）～令和6年11月15日（金）
休 館 日 毎週月曜日（7月15日～10月31日休館日なし）
歴史民俗資料館燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～16日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～10月31日： 2,723名（前年比 △122名）

3. 事業内容

（1）常設展

- ・建物は元近衛文麿の別荘で、親交のあった政治学者の市村今朝蔵・きよじ夫妻が購入し南原に移築された後、現在ある雨宮池の東端に移築し、市村家のご遺族より町に寄贈された。避暑地軽井沢と、大正時代の和洋折衷の洋風建築への理解を深めるために公開している。近衛文麿や土地にゆかりのある雨宮敬次郎、市村夫妻に関する資料を常設展示している。
- ・展示物 近衛文麿、雨宮敬次郎、市村今朝蔵・きよじ関連資料、掛軸、愛用品、南原思い出のアルバム、移転の記録等の展示

（2）蓄音機で聴くレコード鑑賞会

①第1回

- ・日 時 6月23日（日）午後2時～
- ・開催場所 雨宮邸新座敷
- ・講 師 三浦 武 氏（蓄音機愛好家、河合塾講師）
- ・参加者 32名

②第2回

- ・日 時 11月17日（日）午後1時30分～
- ・開催場所 ギャラリー蔵
- ・講 師 三浦 武 氏（蓄音機愛好家、河合塾講師）
- ・参加者 32名

（3）その他

- ・こもれびの街講座実施
- ・町ホームページに記載（随時） ・「資料館だより」月1回更新
- ・収蔵資料：109点
- ・設備等の整備：0件

令和6年度 追分宿郷土館事業中間報告

1. 開館

期 間 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）
休 館 日 毎週水曜日（7月15日～10月31日休館日なし）
燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～16日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～10月31日：6,811名（前年比 △485名）

3. 事業内容

（1）常設展

追分・軽井沢町西地区の資料等を展示し、江戸時代を中心に古代から現代までの歴史を紹介。

（2）企画展

①「江戸時代のトラベルガイド」

・期 間 3月11日（月）～7月15日（月・祝）

②「奇才！河村目呂二のアーティスト人生 ～大正モダンの東京から戦後追分での日々～」

・期 間 7月20日（土）～9月16日（月・祝）

③「稲垣黄鶴 書の世界 ～野の花と小鳥の声とこの静けさに～」

・期 間 7月2日（火）～10月31日（木）

・会 場 離山公園旧雨宮邸新座敷

④「写真で見る追分宿 明治～令和」

・期 間 9月21日（土）～令和7年3月31日（月）

（3）散策会

①春の散策会

・日 時 令和7年3月 予定

・講 師 未定

（4）各種講座等

①教養講座1

・日 時 7月27日（土）午後1時30分～

「追分の自然に曾祖父のまなざしを感じて～マルチアーティスト河村目呂二の素顔～」

・講 師 内山 舞 氏（河村目呂二 ひ孫）

・参 加 者 32名

②教養講座2（気象庁職員の出前講座）

・日 時 8月10日（土）午後1時30分～

「気候変動と大雨による災害について」

・講 師 須山 英典 氏（長野地方気象台 防災管理官）

「最近の地震について」

・講 師 小林 昭夫 氏（長野地方気象台 火山防災官）

「浅間山の今の状況と火山防災の日について」

・講 師 飯島 聖 氏（気象庁浅間山火山防災連絡事務所 所長）

・参 加 者 17名

③教養講座3 予定

- ・日 時 12月15日(日) 午後1時30分～
「軽井沢の消えた史跡遺産―近衛山荘と浅間庵―」
- ・講 師 大久保 保 氏(軽井沢町文化財審議会 会長)

④古文書講座

- ・日 時 8月11日(日)
基礎編:午前10時～ 中級編:午後1時～
- ・講 師 深谷 大 氏(日本文化研究者・早稲田大学演劇博物館招聘研究員)
- ・参加者 基礎 10名 中級 6名 計16名

(5) 軽井沢リゾートコンサート

- ・日 時 9月16日(月・祝) 午前11時～、午後2時～
- ・演奏者 彩美歌
高島敦子氏(ソプラノ)・木下泰子氏(ソプラノ)・三宮美穂氏(ソプラノ)
- ・参加者 59名

(6) 和楽器のコンサート 予定

- ・日 時 11月3日(日・祝) 午後1時～
- ・演奏者 「こといろ」の皆さん(箏・尺八・十七弦)

(7) 子ども歴史体験講座

①夏休み子ども歴史体験講座

- ・開催日 7月30日(火)・8月1日(木)・5日(月)・7日(水)・9日(金)・18日(日)
- ・講座名 お点前に挑戦・はた織り体験をしよう・籐でかごを作ろう・竹風鈴を作ろう
(9講座) 縄文土器を作ろう・お天気と火山体験教室・七宝焼きを作ろう
まが玉を作ろう・黒耀石でペンダントを作ろう
- ・参加者 246名

②春休み子ども歴史体験講座 予定

- はた織り体験をしよう・つる細工を作ろう・まが玉を作ろう・お点前に挑戦
黒耀石でペンダントを作ろう・お手玉を作ろう

(8) 追分節後継者育成事業

- 追分節保存会の指導により、追分節隊の活動を5月より月2回開催。
追分節隊員 12名

(9) その他

①職員研修・諸会議等への参加

- ・令和6年度長野県博物館協議会総会
総会・研究協議会 伊那市高遠町総合福祉センターやますそ(5月23日)
- ・第2回文献史料保存活用講習会 長野県立歴史館(10月25日)

②学校教育等の利用

- ・町新人職員研修 24名(4月2日)
- ・鷗友学園女子中学校1年生 引率22名 生徒160名(6月3日～10日)
- ・文教大学文学部1・2年生 引率4名 学生157名(6月7日)
- ・流通経済大学 学生21名(7月6日)
- ・博物館等施設運営協議会視察 8名(7月12日)

- ・愛国中学校1年生 引率1名 生徒13名（8月20日）
- ・佐久地区教職員研修 教職員63名（10月2日）
- ・軽井沢中学校1年生 引率1名 生徒13名（10月10日）
- ・ウィスラー受入事業視察 追分宿散策、まが玉作り 24名（10月12日）

③町ホームページに掲載（随時） ・「郷土館だより」を月1回更新

④収蔵資料：12,762点

⑤設備等の整備：1件 10～12月：トイレ他改修工事

令和6年度 堀辰雄文学記念館事業中間報告

1. 開館

開館期間 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

休館日 毎週水曜日（7月15日～10月31日休館日なし）

燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～12日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～10月31日：4,914名（前年比 △478名）

3. 事業内容

（1）常設展の開催

堀辰雄の「生涯と文学」を6ブロックに分け、各コーナーをパネル、収蔵する遺愛品、原稿、書簡、写真等の資料により展示して紹介。

（2）企画展の開催

①企画展 「堀辰雄と古典文学の世界」

・期 間 令和6年3月16日（土）～7月7日（日）

②企画展 「特別企画展生誕120年 堀辰雄『幼年時代』の世界」

・期 間 令和6年7月13日（土）～12月27日（金）

③企画展 「小説『菜穂子』の世界」（仮題）予定

・期 間 令和7年3月20日（木・祝）～7月8日（火） 予定

（3）講座等の開催

①野いばら講座

・日 時 5月26日（日） 午後1時30分～

・講 師 赤間恵都子 氏（十文字学園女子大学名誉教授）

・参加者 23名

②緑陰講座（2講座）

第1回

・日 時 7月20日（土） 午後1時30分～

・講 師 堀井 正子氏（文学研究家）

・参加者 30名

第2回

・日 時 7月21日（日） 午後1時30分～

・講 師 大藤 敏行 氏（軽井沢高原文庫 館長）

・参加者 21名

③夏休み子どもの文学講座

- ・日 時 8月24日(土) 午前9時30分～
- ・開催場所 追分公民館
- ・講 師 なおやマン氏・しま：アイ氏
- ・参加者 17名

④堀辰雄を語る会

- ・日 時 10月26日(土) 午後1時30分～
- ・講 師 藤田 佑 氏(相模女子大学日本語日本文学科専任講師)
- ・定 員 22名

(4) 朗読会の開催

【秋の朗読会】

- ・日 時 10月19日(土) 午後1時30分～
- ・朗読者 軽井沢図書館ボランティア「オオルリ」
- ・定 員 12名

(5) 軽井沢リゾートコンサート

- ・日 時 9月22日(日) 午前11時～、午後2時～
- ・出演者 尾尻 雅弘 氏(ギター)
- 杉原 桐子 氏(ヴァイオリン)
- 小野 恵美 氏(チェロ)
- ・参加者 77名

(6) その他

①職員研修・諸会議等への参加

- ・令和6年度長野県博物館協議会総会
総会・研究協議会 伊那市高遠町総合福祉センターやますそ(5月23日)

②学校教育等の利用

- ・町新人職員研修 24名(4月2日)
- ・文教大学文学部1・2年生 引率4名 学生157名(6月7日)
- ・博物館等施設運営協議会視察 8名(7月12日)
- ・ウィスラー受入事業視察 24名(10月12日)

③町ホームページに記載(随時)・「O村だより」

④蔵資料：9,449点

⑤上皇上皇后両陛下ご来館

8月24日(土) 午後5時から6時

町長、教育長のお出迎えの後、館長、学芸員による施設内案内及び展示品の説明

令和6年度 軽井沢町植物園事業中間報告

1. 開園

期 間 令和6年 4月 1日（月）～令和6年12月25日（水）

休 園 日 令和6年12月26日（木）～令和7年 3月31日（月）

2. 入園者数

令和6年4月1日～10月31日：8,871人（前年比 △631人）

3. 事業内容

（1）常設展

・軽井沢高原に自生する植物を中心に、約145科1,600種類余の樹木や草花が集められ、生態的に無理なものは除き同じ科のものは一連の場所に比較検討できるよう植栽している。約20,000㎡の敷地内には、園内隅々まで見学できる観察通路がある。展示館では、軽井沢の四季の変化、軽井沢の注目すべき植物、軽井沢町植物園の保全への取り組み、植物研究史等を紹介している。

（2）企画展

①写真展「花図鑑」の開催

期 間 4月6日（土）～12月15日（日）

②ミニ企画展「軽井沢で発見された植物」

期 間 4月～12月

（3）講座等

①植物観察会

日時等 4月14日（日）～10月27日（日）14回 参加者269人

（前年4月～10月に16回開催 参加者228人）

②講演会

日時等 9月16日（月・祝）午後1時30分～3時00分 参加者20人

講 師 練馬区立牧野記念庭園 学芸員 田中純子修士

③中央公民館 軽井沢再発見教室 軽井沢の草花

日時等 7月9日（火）午前10時～12時 町植物園 参加者5人

10月15日（火）午前10時～12時 町植物園 参加者7人

④軽井沢ゼミ

日時等 8月30日（金）午後1時30分～午後3時 町植物園

参加者 生徒13人 引率教諭1人

- ⑤その他 軽井沢観光ガイドの会、小諸市文化センター女性学級等講師対応
日時等 5月17日（金）午後2時30分～3時30分 雲場池 参加者11人

（4）資料の収集等

収蔵資料 約2,851点（植物種類数 1種類を1点として集計）

- ①植物 約1,600種類 ②図書 1,274点 ③標本 1点

（5）広報活動

報道関係機関等への取材協力、見頃の植物や植物の特性等の情報提供、問合せ対応
町ホームページ 見頃の植物紹介「花だより2024.4～」凡そ毎週更新

（6）施設・設備等の整備

軽井沢に自生する植物等の系統保存

- ①園内植栽植物の維持管理、寄贈植物の受入れ等
②絶滅危惧植物を含む多様な生物が生息・生育する草地（自然園）の保全
植物園各種整備

- ③園内・自然園観察通路整備
④展示館 高窓等清掃
⑤軽井沢町植物園の花 増刷（4刷）

（7）その他

①軽井沢の植物調査

- ②研究協力 ・東京大学総合研究博物館 池田准教授 ・東京農業大学 宮本教授
・群馬県立自然史博物館
③著作活動 ・軽井沢の植物と町植物園 軽井沢高原文庫通信第103号（2）
・軽井沢で発見された植物について

④植物一般問合せ

⑥学校教育等受入れ

- ・南保育園 遠足 5月16日（水）園児54人 引率11人
- ・博物館等施設運営協議会 視察 7月12日（金）8人
- ・軽井沢風越学園 9月3日（火）他 計5日間 生徒78人 引率10人
- ・小諸市教育支援センター 9月6日（金）生徒4人 引率4人
- ・軽井沢高等学校 就業体験 9月25日（水）～27日（金）生徒1人

⑦春の軽井沢写生大会 生涯学習係 7月27日（土） 37人

⑧ボランティア活動受入れ 植栽植物維持管理 4月～10月 参加者1人 延29日

⑨種苗配布 ・山野草のタネ配布 1,000袋 4月6日（土）～4月29日（月・祝）

・ユウスゲの苗配布 200株 5月4日（土・祝）

・山野草の苗配布 カワラナデシコ 100株 6月2日（日）

令和 6 年度 重要文化財・旧三笠ホテル事業中間報告

1. 全体事業期間

保存修理工事のため、令和元年12月28日から令和 7 年 7 月末日まで

2. 重要文化財修理・防災事業

(1) 旧三笠ホテル建造物保存修理事業

平成26年度・平成27年度の2か年にわたり実施した耐震診断に基づき、平成29年度に耐震補強と保存修理を併せた保存修理計画の策定を行った。計画に基づき保存修理事業を国の補助を受け実施。第1期については調査、解体を行い、調査結果に基づき第2期において組立、補修を行う。また、補修の中で、防災設備の更新を併せて行う。令和6年度までの継続事業。

○国庫補助（令和6年度対象分）

・重要文化財修理・防災等事業費補助

交付決定額 182,610,000円

○建造物保存修理工事（第2期分）（債務負担行為）

発注先 清水建設株式会社

工事期間 令和4年3月16日～令和7年3月25日

契約金額 835,989,000円

(R3 886,600円、R4 229,196,000円、
R5 299,999,000円、R6 305,907,400円)

○建造物保存修理工事（第2期分）設計監理委託（債務負担行為）

委託先 公益財団法人文化財建造物保存技術協会

委託期間 令和3年10月21日～令和7年3月31日

契約金額 139,667,000円

(R3 3,511,200円、R4 30,951,000円、
R5 45,961,000円、R6 59,243,800円)

(2) 旧三笠ホテル屋内防災設備他設置事業

旧三笠ホテルの防災・活用事業は、建造物保存修理事業と併せて行うもので、保存修理事業の進捗により、手戻りがないよう整備を計画していたが、防災・活用整備事業を実施するにあたり県の建築審査会の開催及び確認申請事務の調整に時間を要したことにより、年度内の着手が難しくなり

防災・活用整備の着手を待った場合、保存修理工事（第2期分）の工事の進捗が止まり、工期が遅れてしまうことから、防災・活用整備事業に係る建物内の配線、配管の工事を先行的に実施した事業。

○国庫補助（令和6年度対象分）

・重要文化財等防災施設整備事業費補助、文化資源活用事業費補助

交付決定額 7,177,000円

○屋内防災設備他設置工事（債務負担行為）

発注先 清水建設株式会社

工事期間 令和5年2月3日～令和7年3月25日

契約金額 32,648,000円
(R4 8,880,300円、R5 10,157,400円、R6 13,610,300円)

○屋内防災設備他設置工事監理委託（債務負担行為）

委託先 公益財団法人文化財建造物保存技術協会
委託期間 令和5年2月28日～令和7年3月31日
契約金額 3,410,000円

(R4 693,000円、R5 1,782,000円、R6 935,000円)

(3) 旧三笠ホテル防災・活用整備事業

旧三笠ホテルは保存活用計画により、重要文化財の災害等から建造物を守るための防災整備と、文化財価値の伝達及び来館者の利便性等を考慮した活用整備を行う事業。

○国庫補助（令和6年度対象分）

・重要文化財等防災施設整備事業費補助、文化資源活用事業費補助
交付決定額 76,977,000円

○防災・活用整備工事（債務負担行為）

発注先 清水建設株式会社
委託期間 令和5年12月21日～令和7年6月30日
契約金額 939,774,000円

(R5 33,187,000円、R6 628,452,000円、R7 278,135,000円)

○防災・活用整備工事監理委託（債務負担行為）

委託先 公益財団法人文化財建造物保存技術協会
委託期間 令和6年1月15日～令和7年7月31日
契約金額 40,269,000円

(R5 1,892,000円、R6 26,697,000円、R7 11,680,000円)

3. 特別一般公開

保存修理工事（第2期分）において、建物を覆っていた素屋根の解体が完了し、中央と東翼の車寄せ復原と内部の漆喰塗直しを進めていることから現場見学会を8月24日（土）に実施。見学者43名。

4. 指定管理募集

重要文化財旧三笠ホテルの利便性、快適性の向上及び維持管理業務の合理化を図るため、指定管理者を募集し、維持管理運営業務を委託する。

募集期間：令和6年12月26日まで

令和6年度 室生犀星記念館事業中間報告

1. 開館

期 間 令和6年4月27日（土）～令和6年11月4日（月・振替休日）

2. 入館者数 （見学無料のため職員が把握できた人数）

令和6年4月27日～10月31日： 21,027名（前年比 +495名）

3. 事業内容

開館期間中、職員により苔等の整備及び建物管理を実施

- ・ 4月 水道開栓、清掃

令和 6 年度 ショーハウス記念館事業中間報告

1. 開館

期 間 令和 6 年 4 月 1 日 (月) ～ 令和 6 年 11 月 4 日 (月・振替休日)
※期間中無休

2. 入館者数

※見学無料のため、人数集計なし

3. 事業内容

(1) ショーハウス記念館管理

ショー記念礼拝堂司祭と委託契約を締結し管理を実施

- ・ 契約期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
- ・ 受 託 者 軽井沢町大字軽井沢 57 番地 1 司祭 箭野直路氏
- ・ 業務内容 施錠、窓等の開閉、館内外の清掃

(2) 広報関係、広報誌、雑誌等への情報提供

- ・ テレビなどの取材は、ショー記念礼拝堂とセットが多く箭野司祭に対応していただいている。

(3) その他

- ・ 施設・設備等の状況
ショーハウス記念館リーフレット印刷

令和6年度 軽井沢型絵染美術館事業中間報告

1. 開館

期 間 令和6年7月1日（月）～令和6年11月4日（月・振替休日）

2. 入館者数

令和6年7月1日～10月31日： 674名（前年比 -53名）

3. 事業内容

（1）展示内容

テーマ：祈りとモチーフ

（2）その他

・施設・設備等の状況

6月 水道開栓、清掃、作品展示

・施設広報

他文化施設のパンフレット配布の際に、併せて案内を実施

大賀ホールや美術館などにもパンフレットを配布し周知に努める。

・図録販売

・資料管理

歴史民俗資料館学芸員にて行い、保管は歴史民俗資料館の収蔵庫に保管

令和6年度 軽井沢町立図書館事業中間報告

令和6年4月～令和6年10月

1. 開館

●中軽井沢図書館 休館日：火曜日（祝日の場合はその翌日）、毎月最終木曜日、
（8月は火曜日休館無）

12月28日～1月4日

特別整理期間（蔵書点検）6月25日～7月2日（8日間）

●離山図書館 開館：7月1日～9月30日

2. 貸出数・来館者数の状況

貸出数 105,493冊（前年同期比+1,674冊）

来館者数 中軽井沢図書館 105,369名（前年同期比+7,603名）

離山図書館 997名（前年同期比 +144名）

合計 106,366名（前年同期比+7,747名）

3. 蔵書数

令和6年10月31日現在

		前年度末時点 での所蔵数	増加		除籍 その他	現在の所蔵数
			購入	寄贈・ その他		
内 訳	一般	85,632	1,286	178	974	86,122
	児童	13,128	269	44	260	13,181
	絵本	10,304	149	16	135	10,334
	紙芝居	629	7	2	17	621
	洋書（児童・絵本）	735	17	1	3	750
	洋書一般	2,176	0	6	12	2,170
	郷土資料	8,325	7	38	4	8,366
	大活字本	360	0	0	2	358
	点字図書	243	1	0	0	244
	地図	113	0	26	0	139
	寄贈文庫	10,525	1	7	2	10,531
	雑誌	9,512	563	87	799	9,363
	AV（DVDほか）	1,138	0	19	286	871
総合計		142,820	2,300	424	2,494	143,050

4. データベース

地域関連データベース	軽井沢町立図書館デジタルアーカイブ(アクセス数 61,015 件)
有料外部データベース	信濃毎日新聞データベース・ヨミダス歴史館・ジャパンナレッジlib・デジタル伊能図
参加データベース	国立国会図書館レファレンス共同データベース (登録データ 1,089 件)

5. 蔵書点検

6月25日～7月2日実施

(ハンディターミナルによる読み込み確認、349冊(1年目)不明資料)

6. 特集コーナー

時事・話題・時候に合わせ、26テーマで実施

7. イベントの実施状況

(1) 名誉館長朗読会 (今年度は「源氏物語」ワークショップ含)

・毎月第2土曜日、計7回実施 参加者 計207名

ゲスト：友家しず・小澤章代・俵奈緒

(2) 文化講座

・杉山 亮氏「杉山亮さんのものがたりライブ」 64名 (6/15)

(3) その他イベント

・おはなしの会 (第3日曜日、計6回実施) 参加者 計65名

・ちいさなおともだちのおはなしの会 (偶数月第2日曜日、計3回実施) 参加者 計26名

・春の読書週間 (4月20日～5月12日)

・廃棄本・雑誌配布会 (6月6日～12日)

・撮るしん展 (8月2日～8月30日)

8. デジとしよ信州 (市町村と県による協働電子図書館) 令和4年8月5日からサービス開始

今年度末現在軽井沢町在住・在勤・在学者利用状況

ID取得者 236名 (累計 481名)

9. 読書通帳機 (としよかんのつうちょう)

136件発行 (累計 484件)

10. レファレンス

・文献照会 405件

・事実調査 67件

・所蔵調査 731件 合計 1,203件

国立国会図書館レファレンス共同データベース登録件数

一般公開件数 73件

自館のみ参照件数 1,165件 合計 1,089件